

# 全県に対する「医療警報」を解除します

令和3年6月8日

新型コロナウイルス感染症長野県対策本部

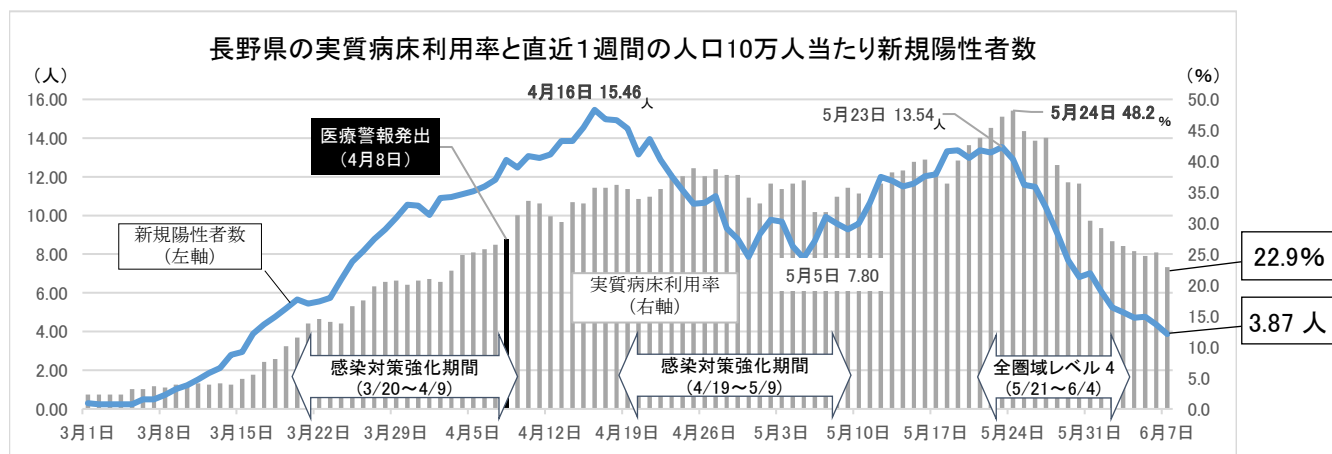
## 1 趣旨

3月中旬以降の急速な感染拡大による医療提供体制のひっ迫を受け、4月8日に全県に対して「医療警報」を発出し、県民の皆様と危機意識を共有しながら対策を強化してきました。

直近の感染状況を見ると、1週間の新規陽性者数は79人（人口10万人当たり3.87人）、実質的な病床使用率は22.9%と、ともに第4波におけるこれまでのピークの315人（人口10万人当たり15.46人）（4月16日時点）、48.2%（5月24日時点）から大幅に減少しました。これにより、5月10日に掲げた「全圏域の感染警戒レベル3以下（1週間当たりの新規陽性者数概ね100人未満）かつ、受入可能病床数に対する入院者の割合25%未満」という目標は、当初の5月末から1週間程度遅れましたが達成することができました。このため、全県に対する「医療警報」は解除します。

長期間に及ぶ第4波の最前線で闘っていただいている医療従事者の皆様、暮らしや事業活動に影響を受けながらも、感染防止にご協力いただいているすべての皆様に改めて感謝いたします。

なお、新規陽性者数は未だ全県の感染警戒レベル3の基準を上回っていることから、全圏域のレベル3「新型コロナウイルス警報」は継続します。



## 2 県民・事業者の皆様へのお願い

第4波を確実に収束させるため、県としては積極的・戦略的な検査や変異株に対する監視体制の強化に取り組みますので、県民及び事業者の皆様は特に次の点にご協力をお願いします。

### (1) 「正しく」、「適切に」感染予防策を講じてください

従来株からほぼ置き換わったことが推定される変異株であっても、これまでと同様の感染予防策が推奨されていますので、別紙「やっているつもりは要注意」をご確認の上、「正しく」、「適切に」感染予防策を講じてください。

### (2) 感染拡大地域との不要不急の往来はできるだけ控えてください

全国的には、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が継続中で、依然として予断を許さない状況が続いていますので、県外への訪問や帰省等の往来については、慎重に検討をお願いします。特に、感染拡大地域\*との不要不急の往来はできるだけ控えてください。

※ 直近1週間の人口10万人当たり新規陽性者数が15.0人を上回っている都道府県。県ホームページで随時お知らせしています。

## マスクの着用

- ✓ 飲食店における飲食時も含め、人と会話をする際は必ず着用しましょう。  
→ マスクを着用していないときは人と会話をしない。
- ✓ できるだけ不織布マスクを着用しましょう。  
→ 一般的なマスクでは、不織布、布、ウレタンの順に効果があるといわれています。
- ✓ マスクをしていても最低1メートルは人との距離を取りましょう。

## 十分な換気

- ✓ 屋内などで人と一緒にいるときは、広い空間でも換気を徹底しましょう。  
→ 職場（会議室）やお店、教室（部室）や体育館、自動車の中など。
- ✓ 換気が不十分な密閉空間は避けましょう。

## 手指消毒 手洗い

- ✓ 適切なタイミングで行いましょう。  
→ マスク着脱の前後、食事準備の前、飲食の前、顔や口に触れる前後、トイレの前後、ドアノブ・スイッチ・パソコンなどの共用部分に触れた後 等
- ✓ 適切な方法で行いましょう。  
→ 手洗いは30秒程度かけ、水と石鹸で丁寧に。  
→ 手洗い後は清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取る。  
→ アルコール消毒は必ず手を乾かしてから使用

## 早めの受診

- ✓ 発熱やせきに限らず、のどの違和感や鼻水、だるさ、味覚・嗅覚の異常など、いつもと体調が違うときには、早めにかかりつけ医等にまずは電話で相談しましょう。  
→ 早期発見、早期対応が重症化予防と感染拡大防止につながります。

